高蔵寺どんぐりｓ

ふれあいだより

NO 141

2024. 3. 15

ＮＰＯ法人　高蔵寺どんぐりｓ発行（☎090-1566-7767）

高森山公園、「自然共生サイト」に認定

環境省、貴重な生物多様性の保全地域とお墨付き

「高蔵寺どんぐりs」が、7年前から整備活動を続けている高蔵寺ニュータウンの「高森山公園」（16．７ｈａ・標高２０６ｍ）が、２月２７日、環境省の生物多様性保全区域「自然共生サイト」に認定された。生物の多様性に資する地域の保全・拡大を目指すプロジェクトで、高森山が保全すべき大切な自然の宝庫であると同省からお墨付きを与えられたことになる。これにより、春日井市などが、同山の自然保護活動に一層力を入れてくれる事が期待出来そうだ。

この認定制度は、昨年４月に初回受付を行い、今回は同年後期受付で第2弾。全国で63カ所（前期と合計185カ所）、愛知、岐阜、三重3県では8カ所（同計27カ所）が認定を受けた。多くは企業の所有林などで、市民団体が主体で保全活動を行い、かつ５万人近い大規模住宅団地の中央にある公園が認定されるのは珍しいといわれる。

「どんぐりｓ」は、同公園を「市民の憩いと健康づくりの拠点」とすべく、「まち中の里山」を目指し、散策路の整備や動植物を増やすための下草刈り、常緑樹の除伐などを行ってきた。

どんぐりｓ会員らによる整備作業（高森山）

今回の認定には、春日井市関係部署のサポートも大きく、これを機に、さらに連携を深め、一層生き物がすみやすく、また、住民に愛される里山の整備活動に力を入れたいと考えている。ちなみに、高森山公園には、当会員の調査で植物約３００種、昆虫１５０種、その他キツネ、ノウサギなど１００種の生息を確認している。この数は、調査の進展で年々増えてきている。

認定制度創設の背景には、生物多様性条約第15回締約国会議（COP15）のコミットメントと一体となった環境省の取組がある。2030年までの新たな世界目標として、陸と海の30％以上を健全な生態系として保全しようとする（30by30目標）。今後、従来の保護地域との重複を除いた区域を、OECM（Other Effective area-based Conservation Measures：保護地域以外で生物多様性保全に資する区域）として国際データベースに登録。この認定により、高森山公園は、環境省ホームページに掲載される。

なお、環境省中部地方環境事務所管内の認定証授与式が３月１８日、名古屋市の能楽堂で行われる。（**高蔵寺どんぐりｓ理事長　堀内　泰**）

2024年度定期総会のお知らせ

2024年度の「高蔵寺どんぐりｓ」定期総会」を以下の要領で開催いたします。

●日　　時；5月26日（日）
13：30～16：00

●開催場所；グルッポふじとう

会員の皆様のご出席をお願いします。

3月23日、「高森山でツツジを見よう会」

高蔵寺ニュータウンの高森山で3月23日（土、雨天の場合は翌24日）、「高森山でツツジを見よう会」が開催される。主催は「高蔵寺どんぐりｓ」で、春日井市、高蔵寺まちづくり会社、UR都市機構中部支社、ホンダロジコム（株）が後援している。高森山周辺では遊歩道沿いを中心に1200本余のコバノミツバツツジが自生し、満開の時期には周囲の空気も染めるように、一帯がやさしい薄紫の色に覆われる。

受付けは、高森山公園グラウンドで午前9時半から同11時30分。予約は不要。高森山公園が、今2月に環境省の「自然共生サイト」に認定されたが、一人でも多くの方に、同山の1年で最も美しい時期を体感して、生物多様性に富む山の魅力を実感していただきたい。

コースは、比較的歩きやすい「普通」と、足に自信のある方の「健脚」の二つ。参加者は10人程度のグループに分かれ、順次出発。各コースには、この山の歴史や動植物に詳しい会員がガイドにつき、散策路沿いに出会う草木や昆虫の名前や生態を解説する。各コースはゆっくり歩き約１時間ほど。散策の後は、自然の仕組みを遊びながら学ぶネイチャーゲームで楽しんでもらう。

開花が遅れた2022年の「ツツジを見よう会」

昨年は、当日の3月25日、予備日の翌26日とも雨にたたられ無念の中止となった。一昨年は、異常な開花遅れで五分咲きほどの花だった。コロナ禍の脅威も一段落した今年こそは、天候も開花も文句なしと期待したい。（**明賀　雄二**）

私の朝・昼・晩

初めましてニホンリス

幼少時は埼玉県深谷市ネギ畑横でままごと遊び。春には利根川の土手でセリ、ヨモギの新芽を摘んだり、ノビルも見つけたり。山崎山という、高森山くらいの規模の山があり、山ツツジを観たり、秋には栗を見つけたり、夏休みの課題では野の夏草を押し花にしていました。

35年前、春日井市朝宮町に。3人目の子どもが出来て常勤を辞め、子どもと共に朝宮公園などを散歩をしました。その時目の前に鳩ではなく、キジが飛び立ちました。「天然記念物だから取ったらだめだよ～」と、近所の人に言われました。それ以来周りを見渡すと、知らない動植物がまだまだ沢山ある事を感じました。

今高森台に来てからは30年になります。その頃高森山へ、ベビーカーを押し、向かいました。お弁当を広げた時リスが木を渡って行きました！初めましてでした！

以来、ニホンリス愛好家の采女さんを はじめ、自然界に詳しく動植物に優しい方々とお知り合いになれて、これから人生後半になりますが、楽しく学ばせてせていただいております。（**奥村　優子**）

すまい困りごと無料相談

●電話または直接面接会場にお越しください
☎080-5297-8956（長谷川）
面接相談会日・会場
４月14日（日）グルッポふじとう
５月12日（日）グルッポふじとう
（いずれも13：30～15：30）
○当会会員の一級建築士が相談に応じます。

くらし相談「ハート・ほっと・ルーム」

●開催日・会場
３月24日（日）養楽福祉会たかもり
４月28日（日）養楽福祉会たかもり
＝春日井市高森台5-6-6
（いずれも13：30～17：00）
参加費；無料
連絡先；☎090-6330-4393(浪川